

照むようにして、身体に引寄せらる。

」

子 「息」或は「娘」で表わせばよい。

粉 五指の指頭を集め合せて下向けに郭れた両手。その夫々の五指の指頭を互にこすり合わせる。手の中の粉を指先から撒き落す身振。

鯉 ひげ一魚。鯉のひげは、人差指の指頭を前方にさした両手（掌は向い合う）を鼻の左右両脇にあてかかって両指を共に曲げて、かすかにふるわせながら、前に出して行く。

恋 (ハ) 指頭を下方斜めにさした両手の人差指を指頭で付け合わせ、指頭を上稍々斜めにさした両手の親指を指頭で付け合わせるとハ一の菱形になる。これを丸めにするるとハ一

ト形になる。それを左胸にびったりとつける
(ハ) 「思い忍ぶ」「思い焦れる」と同じ手まね。

好運 運命↑幸福。

光栄 指頭を左にさした右手の人差指、これも指頭を右にさした左手の人差指。この両指をかなりの間隔を置いて向い合わせて、そのまま両手を肩の高さまで引き上げて行く。

公園 胸の前で、五指の指頭を上にした両手の掌を向い合わせて、同時に左右から相寄らしめて、行き違いにする。そして、両手をもとに戻らして、前に内側になって手の方を今度は外側にして行き違いにする。多くの人々が行き交う状景を描写したもの。人が集る処、即ち公園。

後援 「応援」と同じ手まね。

講演 「演説」と同じ。「講義」ともなる

高価 金銭を表わした手を高くその価格の度合いでさし上げる。

後悔 「悔い」と同じ。

合格 よい——適している（あてはまる）

狡猾 右手の手甲（五指の指頭を上斜か後方にさす）を左の頬にあてがい、前後にこする。

交換 五指の指頭を右にさし掌を上に向け、た左手を前の方にし、五指の指頭を左にさし掌を上に向けた右手を胸もとにして、同時に左手を胸もとに引き寄せ右手を前にさし出す。自分のもの（胸もとの右手）と先方（左手）のものとも取り替えること。

厚顔 「あつかましい」と同じ手まね。

工業 指頭を前方にさした人差指と中指の両手を胸の前に平行にして、宛らピストンのように両手を同時に交互に上下に回転させる。「機械」「工場」ともなる。

合計 集める—計算

攻撃 五指の指頭を上にはさし掌を前に向けた両手を左右にならべて、同時に前に勢よく突き出す。前軍が前へ突進する。

孝行 親を表わした右手の側面を左手で撫でさするようにする。親を大切にすの意味。

皇后 左手掌の上に、女性を表わした右手を載せ、目の上の位置にさし上げる。

広告 「揭示」と同じ手の姿態をしてそれを左右に運動させる。

交際 左右両手の握手で表わす。

工作 鑿などの工具を握った姿態の左手の拳（たて）の上を、これもまた何にか植のよいうな工具を握った風にした右の拳（たて）を二三度打ちつける。

降参 (ハ) 両手を頭に持って行き、兜を脱ぐ身振りをする。(ヘ) 五指の指頭を上にはさし掌を前に向けた両手をさし上げる。